

洗えないところを洗える水洗い掃除機

「ウォッシュャブルクリーナー」

型番:WATVCLN8

Version1.0.y

●仕様

サイズ	幅360×高さ500×奥行400(mm)
重さ	5800g
付属品	本体、水タンク、タンク格納容器、延長管2本、ホース、ウェット用ヘッド、ドライ用ヘッド、隙間ノズル、キャスター2個、後輪2個、フィルター、キャスター用アタッチメント、紙パック、ハンドル、延長管用ホースアタッチメント、ネジ4本、ハンドル用ネジ2本、日本語取り扱い説明書
電源	ACより給電
電圧	100V
周波数	50-60Hz
入力	240W
タンク容量	20L
集塵方式	紙パック式(※ドライ時)
真空圧力	18Kpa
空気流量	58L/S
パッケージサイズ	幅360×高さ570×奥行360(mm)
パッケージ込重量	7400g



保証期間: 12カ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

セット内容

組立前に部品が全て揃っているか、必ずご確認ください。

掃除機本体



下記4点は本体内に収納されています。



組立（ドライ、ウェット共通）

本製品を組み立てるにはプラスドライバーが必要です。別途ご用意下さい。

- ① 掃除機本体両脇のフックを外して、中に格納されている部品を取り出します。



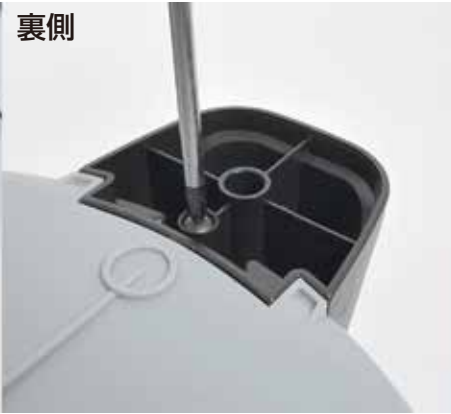
- ② 本体上部にハンドルを取りつけます。ネジ穴を合わせ、ハンドル用ネジで固定します。



- ③ 掃除機本体の裏にキャスターを取りつけます。キャスターアタッチメント2個を前側（ホースを取りつける方）にスライドさせて取り付け、ネジで固定します。*前輪/後輪の取付場所を間違えないように、取り付け前に確認して下さい。キャスターをアタッチメントの穴にネジ込んで取り付けます。もう片方も同様に取り付けして下さい。



裏側



裏側



- ④ タンク格納容器を後ろ側に固定します。キャスターアタッチメントと同様に本体にスライドさせて取り付け、ネジで固定します。



- ⑤ タンク格納容器に後輪を取りつけます。後輪を容器の棒にぐっと押し込んで取り付けます。



- ⑥ 下図のようにホースを本体に取り付けます。本体の凹とホースの凸を合わせます。ホース接続部が多少緩い作りになっていますが、電源を入ると外れません。



組立 (ウェット)

- ① 本体上部にフィルターを取り付けます。※フィルターは乾いた状態で使用して下さい。



- ③ 水タンクから出ているチューブを本体後ろ側の穴に差し込み、右に回す事で固定します。



- ⑤ ホースの先にトリガー部を取りつけます。



- ⑦ ウェット用ヘッド側のチューブをアタッチメントに通します。



- ② 水タンクをタンク格納容器にセットします。



- ④ ホースについているチューブも同様に本体前側の穴に差し込み、右に回す事で固定します。



- ⑥ 延長管にアタッチメントを通します。



- ⑧ ヘッド側のチューブとホース側のチューブを繋ぎます。ホース側の取付部を押しながらチューブを差し込みます。外す時も同様の手順で外してください。



組立 (ウェット続き)

- ⑨ ホースと延長管を繋ぎます。※延長管を使用しない場合は、ホースのチューブとヘッドのチューブを繋ぎ、ホースに直接ヘッドを取り付けて下さい。



- ⑩ 延長管の先にウェット用ヘッドを差し込みます。



組立 (ドライ)

- ① 本体に紙パックを装着します。白いゴム部分をホース元にかぶさるようにしっかりとめ込んで下さい。



- ② 必要に応じて延長管をホース先に接続、先にドライ用ヘッドまたは隙間用ノズルを取りつけます。



各部名称



使い方 (ドライ)

- ① コンセントに電源コードを差し込みます。
- ② 電源スイッチを入れて使います。
- ③ 使用後は電源をオフにして、電源コードを抜いて下さい。

電源オン



電源オフ



※紙パックを使用する時は、必ず内部が乾燥した状態で使用してください。

使い方 (ウェット)

- ① チューブを外し水タンクに水、または洗剤を混ぜた水を入れます。タンクには目盛りが付いています。3L 以上は入れないでください。



- ③ トリガーを引くと水が出て、離すと水は止まります。使い始めはトリガーを引き続けます。水が出るまで引き続けて下さい。最初は水が出るまで少し時間がかかります。水が出始めたら、後は必要に応じて、水の量を調整して下さい。



- ② 電源スイッチを入れます。



電源・ポンプオン

電源オフ

- ④ 水を吸い取るようにヘッドを動かします。水を出す→吸い取るを繰り返して下さい。汚れがひどい場合は、水を出した後少し置いてから水を吸い取って下さい。



- ⑤ 水を吸い取った場所は、そのまま触らないようにして乾燥させてください。

水タンク内に残った水は捨てて、チューブ内に残った水は、全てトリガーを引いて出し切り、掃除機で吸い取って下さい。チューブ内に水が残らないようにして下さい。

掃除機使用後は電源スイッチをオフにして、電源コードを抜きます。必ず忘れずに本体から水を抜いて下さい。

※本体内に水を残さないようにして下さい。



左に回してフタを取り水を排出します。

ご注意

※組立作業は必ず電源コードを抜いた状態で行って下さい。

※紙パックはドライ時のみご使用ください。内部が濡れた状態では使用しないでください。

※フィルターはウェット時のみご使用下さい。水を使用した後は、フィルターを必ずしっかり乾燥させてください。

※ウェット使用後は、必ず中をしっかりと乾燥させてください。

※ウェット使用後は、タンクの水は空にして乾燥させてください。

※ウェット使用后、チューブに残った水も排出してください。

※引火性のものや火の気のあるものを吸わないでください。

※小さなお子様の手に届くところで保管、使用しないでください。

※本製品に熱や異音、異臭などの以上が認められた場合は直ちにご利用を止め、弊社サポートセンターまでご連絡下さい。

※本体の分解や改造はしないで下さい。故障や火傷の原因となります。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は補償の対象外となります。